

尾瀬国立公園パークボランティアを募集します

－募集要項－

1. 尾瀬国立公園パークボランティアについて

「パークボランティア」は、環境省が全国の国立公園等に保護管理、利用者指導や各種活動に広く国民の参加を呼びかけ、自然保護思想の普及啓発を図ることを目的として、現在、全国の国立公園の40地区において活動を行っています。

尾瀬国立公園パークボランティアは、昭和60年度に日光国立公園尾瀬地域をその活動の場として発足しました。平成19年8月30日には日光国立公園から独立し、会津駒ヶ岳、田代山、帝釈山地域を新たに加え尾瀬国立公園となり、現在45名が様々な活動に参加しています。

現在の活動は、ニホンジカに関する調査を中心としたモニタリング調査や自然環境等の経年変化の把握を行っています。また、国立公園内の自然環境等を良好な状態に保つため、清掃や施設の保全等も行っています。

2. 尾瀬国立公園について

尾瀬国立公園は、平成19年8月30日に“29番目の国立公園”として指定され、我が国で最も新しい国立公園です。2005年11月には、湿原生態系としての価値が評価され、ラムサール条約湿地として登録されています。福島県、新潟県、群馬県及び栃木県の4県にまたがり、日本最大の高層湿原である尾瀬ヶ原と燧ヶ岳の噴火によって形成された尾瀬沼の2つの盆地、それを取りまく至仏山や燧ヶ岳などの山岳地によって構成されています。優れた原始景観を有し学術的にも極めて貴重な湿原地帯では、ミズバショウやニッコウキスゲをはじめとする数多くの植物や動物たちの生息地となっています。

平成19年8月30日に新たに国立公園に指定された際には、会津駒ヶ岳、田代山・帝釈山地域を編入して発足しました。これらの山塊は森林景観をはじめ、山頂や稜線部に広がる山地湿原や雪田草原が特異的な景観を形成しています。

3. 募集の目的

尾瀬国立公園パークボランティアの組織強化のため。

4..活動の内容

「尾瀬国立公園パークボランティア活動内容について」をご参照下さい。

5.募集人員

20 人程度（応募多数の場合は、書類選考とします）

6.応募資格

次の項目すべてに該当される方とします。

- ①尾瀬PV活動の趣旨をご理解いただき、保護と利用へのボランティア活動に参加される方。
- ②シーズン中 10 日間程度活動できる方。
- ③平成22年 4 月 1 日現在、満20歳以上の健康で体力を有している方。
- ④福島県、新潟県及び関東圏にお住まいの方。
- ⑤パソコン(携帯電話不可)のE-mailを使用できる環境にあること。(E-mail による連絡体制のため)
- ⑥「活動説明会」に参加できること。
- ⑦活動に関わる全ての費用は自己負担となります。なお、宿泊場所とそれに伴う水光熱は提供します。

7 .活動説明会

尾瀬国立公園パークボランティアとして活動するにあたり、必要な知識・心得などの習得を目的とした活動説明会を下記の日時で開催します。応募される方は、参加必須となります。

日時：平成23年 3 月 5 日（土）10:30～15:00

場所：環境省関東地方環境事務所会議室 Tel：048-600-0816

さいたま市中央区新都心11-2

明治安田生命さいたま新都心ビル18F

最寄り駅：「さいたま新都心」より徒歩 3 分

※活動説明会出席にかかる全ての費用は自己負担となります。

8 .登録方法

活動説明会に出席し、1 シーズン（5 ～10月）都合に合わせて参加いただいた後「尾瀬国立公園パークボランティア」として認められた方を登録します。

9.応募方法

次の(1)～(3)を同封し、下記宛に郵送して下さい。

(1)履歴書(市販のもので写真必須) 1部

(2)作文 1部

様式：市販の400字詰め原稿用紙に3枚以内

テーマ：「パークボランティアへの応募動機」について

(3)返信用封筒 1通

定型封筒に住所、氏名をご記入のうえ90円切手を貼付して下さい。

・応募期間

平成23年1月28日(金)まで[必着]

・問い合わせ・申し込み先

〒967-0525 福島県南会津郡檜枝岐村字下ノ原887-2 東雲館2階
環境省 檜枝岐自然保護官事務所
パークボランティア募集係 宛
TEL 0241-75-7301